

平成 17年 6月 17日

物流連ニュースリリース

(社)日本物流団体連合会

ベルギー王国ワロン地域経済・貿易ミッションが 物流連を訪問

6月16日、ベルギーの南部ワロン地域の政府公認物流産業連盟から国際開発部長 Cabolet 氏ほか2名のミッションが(社)日本物流団体連合会(会長 栗林貞一)を来訪、ベルギー国ワロン地域の物流事情を紹介し、日本の物流業界関係者と物流事情について意見交換を行いました。

一行はワロン地域政府公認物流産業連盟(Cluster Transport & Logistique Wallonia - Belgium)の国際開発部長 Raphael Cabolet 氏、ワロン地域政府貿易・外国投資振興庁(Waloon Export and Foreign Investment Agency)のアジア担当部長 Daniel Jordan 氏、在日大使館付で同じくワロン地域政府貿易・外国投資振興庁企業誘致担当の真田佳織氏の3名で構成されており、現在名古屋で開催されている万国博覧会「愛・地球博」に出席するため来日したベルギー王国皇太子フィリップ殿下に同行して来日し、当連合会を訪ねたものです。

当連合会からは中田理事長、加来事務局長らが出席し、会員企業を代表して、(社)日本国際航空フレイトフォワードーズ協会(JIFFA)池島事務局長、名港海運(株)最上部長、日本通運(株)後藤海外企画部長 及び 日本航空国際(株)貨物事業担当役員付 片岡参事が同席し意見交換を行いました。

ワロン地域のヨーロッパ域内における地理的優位性が紹介され、特に東部に位置するリエージュ(LIEGE)の物流拠点としての優位性、空港(就航便の80%が貨物便で、貨物取扱量ヨーロッパ第7位、24時間運用可能、スロット制限なし)海運(アントワープの上流)、鉄道、高速道路の結節点にあたる点等が披露されました。

その後、今後両国の物流の発展に資するため両団体が今後とも緊密に連絡、情報交換をすることが確認されました。

なお、当日の写真が物流連にありますので必要な方はお申し出下さい。

【 連絡先 】 加来

03-3593-0139